

令和6年度 事後評価シート

施策	34公衆衛生の向上と消費者の安全確保
K G I	①人口10万人当たりの食中毒患者数(令和4年から8年までの5年間県平均値) 【基準値】19.3人（H27年からR元年までの5年間平均） 【目標値】全国平均値

【細施策シート】

【策シート】

細 施 策		34_04	薬物乱用、毒劇物等事故防止対策の推進					担当部局		保健福祉部	
								施策KGI		①	
K G I		麻薬等の薬物事犯における検挙者数（年次単位）									
		KGI種別	下がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	0 人	目標値	0 人	目標値	0 人	目標値	0 人
		基準値	118 人	実績値	89 人	実績値	83 人	実績値	人	実績値	人
				達成率	0 %	達成率	0 %	達成率	%	達成率	%
		ストック/ フロー	フロー	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価	不調	成果進捗 評価		成果進捗 評価	
6 年 度	要因分析 【必須】	県内薬物事犯検挙者数は、昨年度比6.7%減少したが目標値には至らなかった。乱用薬物の蔓延防止のため、未規制薬物を県指定薬物に指定する等とともに、社会が薬物を受け入れない環境醸成が重要なため、薬物の有害性・違法性に関する正しい知識を周知・啓発をさらに継続する必要がある。									
	見直し方向性 【必須】	KGIの目標達成のためには、薬物乱用防止の啓発事業を一層推進し、県民に薬物乱用の恐ろしさを周知していく必要がある。全国的に若年層での検挙者の割合が増えている傾向にあるので、若い世代に向けた啓発活動を一層推進していく。									